



海上保安署に行っただよ!!

八月二十三日(土)、だいはキッズは、海上保安庁第六管区 福山海上保安署を訪問しました。

訪問したのは、高学年のみんなは、岡山の両国橋から福山の鞆の浦まで、巡視船あしかぜに乗せていただきました。

隊員たちの声



海上保安庁は、人をたすけるだけでなく、ふしんな船をとりしまったりすることが分かった。

(三年生)

まず、せつめのDVDを見ました。たいへんだと思いました。つぎにロープのむすびかたのせつめを聞きました。むすぶのはちよつとむすかしいです。さいごに船の中を見て、かっこいいと思いました。来年も行きたいです。(三年生)

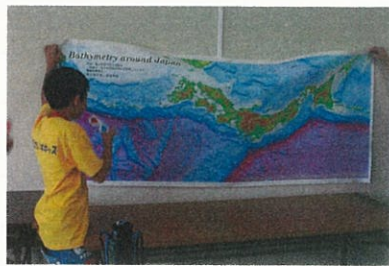
じゅんし船の中を見れたり、船のうんてんせきにのれてよかった。今度は船につてもより遠いところに行きたいです。(四年生)

久しぶりに船に乗り、遠くまで行けておもしろかったです。なわのむすび方や地図の記号、数字など、ふだん使えないようなこともたくさん教えて下さってとてもためになりました。家などでもどんどん使っていきたいと思いました。

船の中には、いろいろ難しそうな機械があつてすごいなあと思つたけど、女の人も海上保安署にいらつていて、もっとすごいと思つた。私がはいるのは難しいかもしれないけど、永遠のあこがれです。(六年生)



ほうすいけんがく
放水見学



ミニ質問コーナー



Q 福山海上保安署の船の名前が あしかぜ、ともかぜ というのは、どうしてですか?

A あしかぜは「芦田川」のあしが、ともかぜは「鞆の浦」のなまえ、ゆらい、ともが、名前の由来になつています。



大切な命!自分で守る
「3つの基本」

- 1 ライフジャケットの常時着用
- 2 携帯電話など、適切な連絡手段の確保
- 3 海の事件・事故は118番

保護者の声



普段あまり見ることのない海上保安署の仕事の様子がよく分かりました。子どもも興味深く映像を見たり、体験をすることができて、よい経験になりました。

我が家は子どもだけの参加でしたが、帰つてくると、とても楽しかった様子です。たっぷり時間をさいて乗せて頂いた乗船体験は特に良かったみたいです。日本各地で国民を守る為に働いている方々の仕事を見せて頂き、とても良い経験と刺激になつたようです。



海上巡視船 あしかぜ、ともかぜ



乗船体験



団長より



今回の活動では、大変貴重な体験をさせてもらいましたね。普段は海とのつながりをあまり考えたことのない隊員たちも海を知ることができ、それを守る仕事内容に驚きました。また、自分たちの生命を守ることや「未来に残そう青い海」というスローガンのもと、海岸の清掃活動をされていることなど、幅広い活動がされていることも勉強になりました。海上保安署の皆さまには、大変お忙しい勤務(任務)の中、私たちがだいはキッズのためにこのような機会をいただけて感謝しています。ありがとうございました。

あとがき 子どもたちがずっと楽しみにしていた海上保安署の見学。きつと素晴らしい夏の思い出になりました。今回の活動に際して、ご協力いただきました福山海上保安署のみなさま、本当にありがとうございました。みなさまの今後の健康とご活躍をお祈り申し上げます。(広報)